

平成30年度営繕工事安全管理等研修会  
 県工事における安全対策について

静岡県交通基盤部  
 工事検査課

1

いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA  
 静岡県交通基盤部

県交通基盤部の工事事故発生状況

平成29年度の事故件数 55件 の内訳

- ・死亡事故 0件 (2年連続)
- ・労働災害(傷害) 9件 (+ 2)
- ・公衆災害(傷害) 3件 (+ 3)
- ・公衆災害(物損) 43件 (+ 7)

※( )は前年比

2

いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA  
 静岡県交通基盤部

平成29年度事故の分類

- ◇死亡事故は、2年連続ゼロ
- ◇労働災害の人身事故について、原因形態別に分類してみると挟まれ・巻き込まれが4件、転倒・接触が2件、飛来・落下が2件、切れ・こすれが1件発生しています。
- ◇公衆災害の人身事故は、3件で自転車の転倒・接触によるものです。
- ◇物損事故 43件は、埋設管の破損が 12件、架空線の接触が 4件、重機の接触が 6件 ほか

3

いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA  
 静岡県交通基盤部

年度別工事事故の発生件数 H30.8.31 現在

| 年度        | 労働災害     |          | 公衆災害     |          |           | もらい事故    |          | 計(物損除く)  |           |           |
|-----------|----------|----------|----------|----------|-----------|----------|----------|----------|-----------|-----------|
|           | 死        | 傷        | 死        | 傷        | 物         | 死        | 傷        | 死        | 傷         | 計         |
| 19        | 2        | 12       |          | 5        |           |          |          | 2        | 17        | 19        |
| 20        | 4        | 14       |          | 2        |           |          |          | 4        | 16        | 20        |
| 21        | 2        | 16       | 0        | 2        | 2         | 1        | 1        | 3        | 19        | 22        |
| 22        | 2        | 10       | 0        | 1        | 6         | 0        | 0        | 2        | 11        | 13        |
| 23        | 2        | 12       | 0        | 3        | 15        | 0        | 1        | 2        | 16        | 18        |
| 24        | 1        | 11       | 0        | 1        | 16        | 0        | 0        | 1        | 12        | 13        |
| 25        | 2        | 12       | 0        | 2        | 12        | 0        | 0        | 2        | 14        | 16        |
| 26        | 1        | 12       | 1        | 1        | 35        | 0        | 1        | 2        | 14        | 16        |
| 27        | 3        | 2        | 0        | 2        | 21        | 0        | 0        | 3        | 4         | 7         |
| 28        | 0        | 7        | 0        | 0        | 36        | 0        | 0        | 0        | 7         | 7         |
| <b>29</b> | <b>0</b> | <b>9</b> | <b>0</b> | <b>3</b> | <b>43</b> | <b>0</b> | <b>0</b> | <b>0</b> | <b>12</b> | <b>12</b> |
| <b>30</b> | <b>0</b> | <b>1</b> | <b>0</b> | <b>0</b> | <b>14</b> | <b>0</b> | <b>0</b> | <b>0</b> | <b>1</b>  | <b>1</b>  |

4

いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA  
 静岡県交通基盤部

静岡県が実施する平成30年度  
 建設工事事故防止重点対策

5

いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA  
 静岡県交通基盤部

平成30年度建設工事事故防止重点対策

- 1 公衆災害の防止について
  - ・ 一般車両、通行人等への事故防止対策
  - ・ 地下埋設物損傷防止対策
  - ・ 上空架線・看板等への接触防止対策
- 2 労働災害防止について
  - ・ 玉掛作業時の挟まれ等の事故防止対策
  - ・ バックホウ等の重機との接触・巻き込まれ事故防止対策

6

いっしょに、未来の地域づくり。New Public Engineering for SHIZUOKA  
 静岡県交通基盤部

### 1. 公衆災害の防止について

- **一般: 車両、通行人等への事故防止対策**  
 適正な位置への規制看板・マーカ等設置による安全な誘導と現場の締切対策の徹底による第三者の現場への侵入防止措置等の安全対策を行うこと。  
 ダンプトラックでの運搬作業では、運転手への交通安全指導の徹底と誘導員の適正配置・モニター設置等の運転中の死角を減少させる対策を行うこと。
- **地下埋設物損傷防止対策**  
 設計図書照査ガイドライン等に基づく事前情報の確認と管理者との現地立会によるダブルチェックを行うこと。
- **上空架線・看板等への接触防止対策**  
 送電線等の施設へは、視界性の良いカバー、注意喚起表示とともに、複数作業員での危険度チェックや誘導員を配置すること。

### 2. 労働災害防止について

- **玉掛作業時の挟まれ等の事故防止対策**  
 作業員の役割・手順の明確化と作業台図による安全作業の徹底と玉掛ロープの点検に加え、安全靴・手袋等の補助用具の配備と適正な使用を指導すること。
- **バックホウ等の重機との接触・巻き込まれ事故防止対策**  
 大型重機に近接した位置での作業では、機械の旋回範囲をロープ等により分離するなどの立入防止対策、すべり止め等転倒防止対策と指差確認による基本動作をKY活動等で作業員に周知徹底すること。

### 工事事故防止行動計画

「災害リスクに対する想定が不十分」  
 「事故の教訓が生かされていない」



【基本方針】

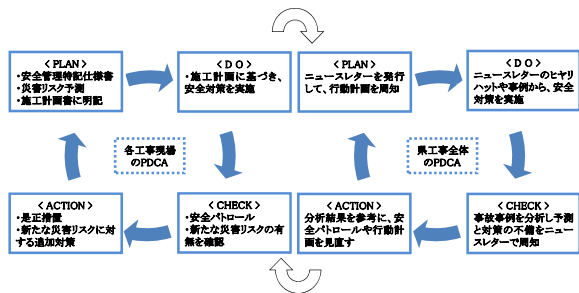
事故対策PDCAサイクルの構築

### 行動計画の対象とする重点災害

<労働災害>  
 挟まれ・巻き込まれ、墜落・転落

<公衆災害>  
 地下埋設物、架空線、現場進入防止  
 交通事故、クレーン等の転倒

### 工事事故防止行動計画 【基本方針】事故対策PDCAサイクルの構築



### 事故事例と再発防止対策

工事検査課HP  
 「静岡県工事事故」で検索



— 工事事故ゼロを目指しましょう —